



78

榛原総合病院と町の財政

病院経営―町の財政を痛撃

今、榛原総合病院の存続に向けて牧之原市と吉田町の行政が取り組んでいる課題は、①医師の確保と②財源の捻出に尽きると言っても過言ではないでしょう。医師の確保について言えば、病院の管理者である牧之原市長と運営委員の吉田町長は浜松医科大学をはじめとしてあちこちつてを求めて訪ね歩き、ひたすら医師を派遣してくれるようお願いするだけです。今では、それぞれの診療科ごとの医局の教授も医局の研修医を確保できなければ、病院に派遣している医師を引き揚げ、自己の医局の崩壊を防ぐのにきゅうきゅうの有様のようです。新しい医師の研修制度が引き起こしてしまつた事態と言えるでしょう。無力感に苛まれながらも、連休明けに大阪方面に足を向けようと考えています。

財源の確保はどうかと言えば、厳しい財政状況の中でぎりぎりの努力をして捻出していますが、病院事業以外にも町民の生活にとって重要な事業もたくさんあり、これらを勘案すると日を追うごとに限界に近づいているのかなと考えています。

病院の存続の鍵を握る医師と財源の確保のうち、前者については確定的なことは言えませんが、後者については手元に数字がありますので分かりやすくお話しし、町民の皆さまのご理解をいただきたいと思います。

基準内の3億5千万円前後の繰り出しだけで済んでいました。予定外の繰り出しは、平成19年度の基準外の繰り出しから始まりました。病院の建設費用については、その3分の2は牧之原市と吉田町が、3分の1は病院が支払う約束でしたが、医業収益の悪化によって病院の支払い分は市町が肩代わりすることになりました。そして、平成20年度になると、金融機関が病院経営の運転資金11億円の貸し出しを拒絶したことを受け、その11億円も市町が肩代わりすることになったばかりか、さらに年度末に生まれた4億円の欠損も市町の肩代わりに追加されました。

財政（一般会計）の推移

(単位：千円)

Table with 9 columns: 年度 (平成15-21), 項目 (歳入総額, 町税額, 歳入総額, 町税総額, 歳出総額, 歳入歳出差引額), and values for 予算 and 決算.

※千円未満切り捨てのため、差引額が合わない場合があります。

榛原総合病院への繰出金および短期貸付金

(単位：千円)

Table with 7 columns: 年度 (平成19-21), 項目 (基準内, 基準外, 追加補正, 計, 市町計, 短期貸付金, 合計), and values for 牧之原市 and 吉田町.

吉田町の財政の推移

左ページに載せた「財政（一般会計）の推移」の一覧表をご覧ください。この表は、平成15年度からの財政の推移を示したものです。上段は年度当初の一般会計予算額とそれに占める町税予想額・比率を、中段は一般会計の歳入決算額とその中の町税収入額・比率を、下段は一般会計決算の歳出決算額と歳入歳出差引額を表しています。

特に、中段の数字からは歳入に占める町税が右肩上がりが増加し、歳入に占める町税の比率が大きく伸びていることが容易に見て取れます。平成19年度の69・9%という数字は、県下の市町の中で抜き出たものであり、当町の財政の力強さを示した

町のみなさん、お元気ですか。



のでした。この財政の力強さを手掛かりとして、町民の皆さまの家計で言えば銀行の預金に当たる町の財政調整基金に歳入歳出差引額のうち、できる限り多くの額を積み上げて財政基盤を強くし、皆さまに安心していただくよう考えました。平成20年度には、こうした取り組みの結果、5億円くらいは積めるものと思いましたが、病院への予定外の拠出により、そのもくろみは吹き飛ぶと同時に、今後の財政運営がきしみ始めました。

病院会計への予定外の拠出

左ページの「榛原総合病院への繰出金および短期貸付金」をご覧ください。病院への繰出金については、平成18年度までは法律で定められた